



文化庁「文化芸術活動の継続支援事業」

「いま、伝統芸能の未来を語る」

未来の^お祀り・ふくしま

「未来の森に記憶をたずねて / スポークン・ワード」

オンライン生配信公演 2021.2.20sat 20:00~

参加無料 要事前申込 限定 60名 ▶HP フォームよりお申込みください
事前申込特典▶和合亮一氏朗読原稿プレゼント!



第一部 フリートークと写真と詩 20:00~

未来の森に記憶をたずねて

ニューノーマル・ライフサイクル

三浦豊(森の案内人)× 和合亮一(詩人・「未来の祀り・ふくしま」発起人)

Yutaka Miura

1977年京都市生まれ。日本大学芸術学部で建築を学び、庭の魅力に惹かれ卒業後は日本庭園の庭師の修行。その後、日本の自然や風土をもっと知りたくなり全国津々浦々を5年間漫遊。とてつもなく感動しこれを分かち合うため、2010年に森の案内人となった。日本全国やWEBサイト上で森の案内を行い、2020年9月からオンラインサロン「森のサロン“森と〜”」を開始した。2021年より京都芸術大学で特任講師。著書に『木のみかた 街を歩こう、森へ行こう』(ミシマ社)
<https://www.niwatomori.com/>



photo Minako Yoshida



Ryoichi Wago

1968年、福島市生まれ。詩人。中原中也賞、晩翠賞、みんゆう県民大賞、NHK東北放送文化賞などを受賞。東日本大震災直後からTwitterで『詩の礫』を発表し話題に。2017年にフランスにて日本人初の詩集賞を、2019年に萩原朔太郎賞を受賞。新聞や雑誌にて連載多数。合唱曲の作詞や演劇、オペラなどの台本執筆。「ふたたびの春に」(祥伝社)、「未来タル」(徳間書店)、「Transit」(ナナログ社)の新刊3冊を刊行。



第二部 音楽と口笛と写真と詩 21:00~

スポークン・ワード

藤野恵美(キーボード)× 柴田晶子(口笛)× 和合亮一(リーディング・写真)

Emi Fujino

福島県岩瀬郡鏡石町生まれ。宇都宮短期大学音楽科電子オルガン専攻科卒業。口笛やシャンソン等の伴奏、朗読舞台での即興演奏など、多ジャンルにて様々な鍵盤楽器の演奏を行う。また、学生時代より作曲、他作品のアレンジを始め、現在シンガーソングライターとして県内外での演奏活動を行う。その他、キーボーディスト・ベーシストとして複数のバンドに所属。演奏活動の他に各地にて鍵盤演奏の指導、幼稚園保育園でのリトミック教室を行うなど多方面で活動している。



Akiko Shibata

秋田県出身。国際口笛コンクールにおいて、女性成人部門二度の総合優勝を果たす。2014年最も活躍した口笛奏者に贈られる「Entertainer of the Year」を受賞。海外でも演奏を行い好評を博す。2012年埼玉県川口市より「芸術奨励賞」を受賞。2019年マスターズ口笛音楽コンクール(アメリカ)において男女総合優勝を受賞。2020年埼玉県より「埼玉グローバル賞」を受賞。3オクターブという広音域とあたたかみのある澄んだ音色に定評がある。テレビ・ラジオへの出演や口笛教室講師等、多方面で活躍中。

お問い合わせ 未来の祀り・ふくしま実行委員会 E-mail info@mirainomatsuri-fukushima.jp

主催:未来の祀り・ふくしま実行委員会 協賛:福島民友新聞社 会場協力:福島アウトライン